

《至誠剛健 協同》

ふるさとを愛し ころ豊かで
未来を切り拓く 香住っ子の育成

おお まつ
大松



香住小学校 学校だより
第11号
令和8年 2月26日
香美町立香住小学校

感動の「校内音楽会」をありがとう

インフルエンザ感染症拡大防止のため延期していた校内音楽会を、1月16日（金）に行いました。観客数はなんと377名、多くの保護者、地域の皆さんにお越しいただき盛大な音楽会を楽しみました。

オープニングで6年生有志によるハンドベルで音楽会がスタートし、静かな音色で会場の皆さんの心が一気に引き込まれました。元気いっぱいの歌声と演奏を披露した1年生。この一年間の成長を実感する姿でした。そして小学校最後の音楽会となる6年生。6年生はさすが香住小学校のリーダーです。迫力ある歌声と演奏に心を揺さぶられました。まさに「感動」でした。それぞれの学年が最高の音を届けようと担任と音楽担当の指導のもと、一生懸命取り組みました。ブラスアンサンブル部はわずかな練習時間の中での発表でしたが、圧巻のパフォーマンスを披露してくれました。

そして最後を飾った全校合唱「友だちだから」は、会場中に児童の歌声が広がり、感動の余韻を残しながら音楽会を締めくくりました。歌声を自粛していた数年前から、見事に「歌声の響く学校」に復活させてくれました。それぞれが素晴らしい音楽を奏で、その音楽を通して自分の精一杯の表現を伝えていくことの大切さと、鑑賞マナーを守り全校生一体となって盛り上げる姿勢を大切にされた最高の音楽会だったと思います。音楽会の後、真剣に取り組んで成功させた子どもたちの表情は、誇らしげで満足感に満ちた顔をしていたのが印象的でした。保護者、地域の皆さんの温かい拍手に心より感謝申し上げます。

☆会場からのアンケートより☆

- 全て最高でした。感激しました。低学年なりに必死で頑張ってたし、高学年、特に6年生は素晴らしく、ずっと涙が止まりませんでした。香住小学校最高！！
- 子どもたちの練習の成果に大変驚きました。とても感動しました。
- 元気よく笑顔いっぱい練習成果が出ていました。感動ありがとう。
- 1年生から6年生まで全員が心を込めて歌ったり合奏しているのが伝わりました。特に6年生が良かったです。リズムも良く本当にコンサートに行って楽しんでいる感じがしました。楽しい時間をありがとうございました。

スキー教室 晴天で実施（4年生）

2月13日（金）におじろスキー場にて、4年生のスキー教室を実施しました。当日は素晴らしい晴天とコンディションの中で実施することができました。今年も、指導者として保護者の皆さん、そして今年も学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を通じて、地域の方々にも多数ご協力していただきました。全くの初心者には、スキーの履き方からストックの持ち方まで、ひとつひとつ丁寧に指導していただきました。最初は少し怖がっていた児童も、しだいに滑る感覚をつかんで、こけてもすぐに立ち上がり、スキーの楽しさを味わっていました。お昼のロッジでのカレーもみんなでおいしくいただきました。午後からも熱心に取り組み、最後まであきらめることなく挑戦し、児童たちは少し日に焼けてたくましい顔になってきました。大きなけがもなく、全員無事に活動を終えることができました。ふるさと香美町、雪の降る地域ならではの貴重な体験をすることができました。関わっていただいた皆さんのおかげです。ありがとうございました。

香住っ子応援団 ありがとうございます！

日本列島が最強寒波で覆われ、日本海側を中心に大雪になるなど、各地で雪害対策に追われる冬となりました。香住小学校でもたびたび多くの積雪に悩まされる日が続き、1月には通学路の安全確保の観点から、一時自宅待機という措置をとらなければならない状況になり、保護者の皆様にはご家庭での対応など、大変ご迷惑をおかけしました。



当日も児童の通学路の確保のため、教職員が早朝出勤して、手作業で除雪作業を行うような状況でしたが、今年も地域の方が除雪ボランティアとして早朝より学校内外の除雪をしていただきました。

除雪車で作業をされたのですが、当日早朝6時からだけでなく、前日の夕方にも除雪をしていただけていました。広範囲にわたる作業は本当に大変だったと思いますが、何より児童の安全な登下校に大きく貢献していただきました。何度かお手伝いいただきましたが、地元の学校（こどもたち）を思いやるそのお気持ちには頭が下がりますし、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

今年で2年目となった学校運営協議会（コミュニティ・スクール）、そして保護者の皆様はもちろん、地域ボランティアの方、本当に多くの方々に児童の安全確保や学力向上のために応援団として学校を支えていただきました。中でも嬉しかったことの一つとして、ボランティアの方から「こちらが元気をいただいています」や「私たちが楽しみにしています」「とても素直で良い子たちですね」などの意見をいただくことができました。子どもたちの成長は学校だけでなく、地域や保護者の方のご協力があったこそと、改めて気づく瞬間でした。

ボランティアの皆さんの存在は、子どもたちの学びや成長だけでなく、教職員の業務改善にもつながり、先生方も心にゆとりを持って子どもたちに向き合うことができるようになっていきます。

温かい支援とご厚意に心より感謝申し上げますと同時に、今後とも香住小学校の児童の健やかなる成長を見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

○学習支援ボランティア

○見守りボランティア

○図書ボランティア

・ ミシンボランティア ・ 糸のこボランティア

再編統合交流会実施しました ～いよいよ二次再編統合～

1月29日（木）に3回目の「香住区小学校再編統合に向けた交流会」が行われました。今年4月の学校統合に向け、昨年から4回の交流会を経て今回が最後の交流会となりました。当初の予定では、4月以降の生活と同じようにスクールバスで登校して、下校まで香住小学校で学校生活を送る予定でしたが、大雪の影響で3校時から下校までに変更して実施しました。

「新しい友だちがたくさんできて4月が楽しみです」という好意的な感想と、「新しいことがあって少し不安です」という心配な感想を書いていた児童がいたようです。学校統合は児童にとって、大きな期待であり不安でもあります。受け入れる香住小学校がしっかりと準備をして受け入れなければいけません。柴山小学校、長井小学校、余部小学校の児童や保護者、そして地域の皆さんにとって、統合して良かったと感じていただけるよう、私たち香住小学校の教師はもちろん、児童のみなさんや保護者の皆様が手と手を取り合って4月に向けて準備をしていきたいと思っております。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。